

1. 令和5年度 第4期次世代育成支援行動計画・第2期子ども・子育て支援事業計画 進捗状況の評価について

当該計画の評価については、計画書に記載の通り、市で実施している「市民満足度調査」の結果を基準において評価を行っています（計画書67ページ参照）。

評価項目が市民満足度調査結果においてA領域（重点改善項目）、B領域（ウォッチング項目）、C領域（重点維持項目）、D領域（維持項目）のそれぞれどの散布領域に当てはまるかについても併せて掲載しています（詳細は参考資料の散布図参照）。

なお、本計画の参考値として「市民満足度調査」において「非常に満足」「満足」「やや満足」と回答した項目群を「満足チーム」とし、「やや不満」「不満」「非常に不満」と回答した項目群を「不満チーム」とし、回答割合の傾向についても考察してみました。今回は、令和5年8月末から10月末にかけて実施した市民満足度調査結果となっております。

基本目標1 地域における子育て支援体制の構築																		
関連課：子ども福祉課、社会福祉課、生涯学習課、健康増進課、まちづくり政策課、都市計画課、学校教育課																		
	評価項目	散布領域	回答割合		満足値 ③ (①+②)	策定時 現在値④	今年度 目標値 ⑤	策定時現在値と の比較⑥ (③-④)	今年度目標値 との比較⑦ (③-⑤)	回答割合の傾向								
			非常に 満足①	満足②						非常に 満足	満足	やや 満足	やや 不満	不満	非常に 不満	無回答	満足 チーム	不満 チーム
15	子育て支援の充実	C	4.07	23.25	27.32	31.10	31.72	-3.78	-4.40	4.07	23.25	32.85	12.52	2.11	0.65	24.55	0.80	0.20
1	情報交流を支える環境づくり	D	2.76	28.46	31.22	33.33	33.99	-2.11	-2.77	2.76	28.46	41.79	12.20	2.28	0.16	12.36	0.83	0.17
20	社会活動支援体制の充実	D	1.46	19.19	20.65	20.79	21.2	-0.14	-0.55	1.46	19.19	41.79	10.57	2.93	0.33	23.74	0.82	0.18
平均値			2.76	23.63	26.40	28.41	28.97	-2.01	-2.57	2.76	23.63	38.81	11.76	2.44	0.38	20.22	0.82	0.18

基本目標1におきましては、「子育て支援の充実」、「情報交流を支える環境づくり」、「社会活動支援体制の充実」を評価項目としていますが、全項目において今年度目標値を下回る結果となりました。

一方で、「満足チーム」と「不満チーム」の割合では、全ての項目で「満足チーム」が昨年度を上回り8割を超える結果となりました。令和5年7月より、市内全ての小学校区に子育て支援センターが設置された他、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、従来の活動が概ね再開されつつあることが評価を上げた要因と思われます。

基本目標2 仕事と生活との両立の推進																		
関連課：子ども福祉課、産業振興課																		
	評価項目	散布領域	回答割合		満足値 ③ (①+②)	策定時 現在値④	今年度 目標値 ⑤	策定時現在値と の比較⑥ (③-④)	今年度目標値 との比較⑦ (③-⑤)	回答割合の傾向								
			非常に 満足①	満足②						非常に 満足	満足	やや 満足	やや 不満	不満	非常に 不満	無回答	満足 チーム	不満 チーム
5	男女共同参画社会の推進	B	1.30	13.82	15.12	14.78	15.07	0.34	0.05	1.30	13.82	42.28	17.07	3.74	1.14	20.65	0.72	0.28
15	子育て支援の充実（再掲）	C	4.07	23.25	27.32	31.10	31.72	-3.78	-4.40	4.07	23.25	32.85	12.52	2.11	0.65	24.55	0.80	0.20
16	保育サービスの充実	C	3.41	25.20	28.61	28.35	28.91	0.26	-0.30	3.41	25.20	33.17	10.57	1.46	0.49	25.69	0.83	0.17
平均値			2.93	20.76	23.68	24.74	25.23	-1.06	-1.55	2.93	20.76	36.10	13.39	2.44	0.76	23.63	0.78	0.22

基本目標2におきましては、「男女共同参画社会の推進」、「子育て支援の充実（再掲）」、「保育サービスの充実」を評価項目としておりますが、「子育て支援の充実（再掲）」と「保育サービスの充実」で今年度目標値を下回る結果となりました。

しかし、「子育て支援の充実（再掲）」と「保育サービスの充実」では、「満足チーム」と「不満チーム」の割合において、「満足チーム」が昨年を上回り、8割を超える結果となっております。新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、自粛要請を解除したことでコロナ前と同様に事業を行えたこと等が要因と思われ、一時預かり事業や病児保育事業の利用者が増加しました。

基本目標3 親子の健康の確保及び増進																		
関連課：健康増進課、社会福祉課、学校教育課、子ども福祉課、産業振興課																		
	評価項目	散布領域	回答割合		満足値 ③ (①+②)	策定時 現在値④	今年度 目標値 ⑤	策定時現在値と の比較⑥ (③-④)	今年度目標値 との比較⑦ (③-⑤)	回答割合の傾向								
			非常に 満足①	満足②						非常に 満足	満足	やや 満足	やや 不満	不満	非常に 不満	無回答	満足 チーム	不満 チーム
17	母子保健サービスの充実	C	4.23	23.74	27.97	28.18	28.74	-0.21	-0.77	4.23	23.74	35.93	7.32	1.30	0.49	26.99	0.88	0.13
15	子育て支援の充実（再掲）	C	4.07	23.25	27.32	31.10	31.72	-3.78	-4.40	4.07	23.25	32.85	12.52	2.11	0.65	24.55	0.80	0.20
平均値			4.15	23.50	27.65	29.64	30.23	-2.00	-2.59	4.15	23.50	34.39	9.92	1.71	0.57	25.77	0.84	0.16

基本目標3におきましては、「母子保健サービスの充実」、「子育て支援の充実（再掲）」を評価項目としていますが、両項目とも目標値を下回る結果となりました。

一方で「満足チーム」と「不満チーム」の割合につきましては、「満足チーム」が共に昨年度を上回り、8割を超え、特に「母子保健サービスの充実」は9割近くになっており、全評価項目の中で最も高い評価となっております。

産後ケア事業の電子申請について体制整備を図り、大多数の方が電子申請を行うようになった他、思春期保健講座を市内全ての中学3年生に対して実施し、また、たばこの害についての健康教育を児童館1箇所で開催しました。

食育部門につきましては、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、休止していた乳幼児健診における集団栄養指導や親子クッキングを再開した他、11月に食育ウィークを実施し、食生活に関する情報発信や地場産品の啓発普及に努めました。

基本目標4 健やかな成長を育む教育環境の整備																		
関連課：生涯学習課、市民図書館、まちづくり政策課、学校教育課、子ども福祉課、社会福祉課																		
	評価項目	散布領域	回答割合		満足値 ③ (①+②)	策定時 現在値④	今年度 目標値 ⑤	策定時現在値と の比較⑥ (③-④)	今年度目標値 との比較⑦ (③-⑤)	回答割合の傾向								
			非常に 満足①	満足②						非常に 満足	満足	やや 満足	やや 不満	不満	非常に 不満	無回答	満足 チーム	不満 チーム
22	家庭教育の充実	A	1.79	17.40	19.19	19.76	20.15	-0.57	-0.96	1.79	17.40	37.89	11.06	2.93	0.33	28.62	0.80	0.20
23	学校教育の充実	C	1.95	20.49	22.44	24.19	25.40	-1.75	-2.96	1.95	20.49	37.40	9.92	2.76	0.98	26.50	0.81	0.19
平均値			1.87	18.95	20.82	21.98	22.78	-1.16	-1.96	1.87	18.95	37.65	10.49	2.85	0.66	27.56	0.81	0.19

基本目標4におきましては、「家庭教育の充実」、「学校教育の充実」を評価項目としており、両項目とも今年度目標値を下回る結果となりました。

一方で、「満足チーム」と「不満チーム」の割合につきましては、いずれの項目も「満足チーム」が80%を上回る結果となっております。新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、4年ぶりに姉妹都市との交流活動を開催したり、図書館のイベントを通常開催できたこと等が要因と考えられます。

一方で、子育て支援センターが実施する子どもと中学生の交流事業や姉妹都市や友好都市との交流事業等、コロナ禍で休止となったまま再開できていない事業もあります。

基本目標5 子どもの安全を確保する環境の整備																		
関連課：都市計画課、土木課、子ども福祉課、生活環境課、学校教育課、生涯学習課、危機管理課																		
	評価項目	散布領域	回答割合		満足値 ③ (①+②)	策定時 現在値④	今年度 目標値 ⑤	策定時現在値と の比較⑥ (③-④)	今年度目標値 との比較⑦ (③-⑤)	回答割合の傾向								
			非常に 満足①	満足②						非常に 満足	満足	やや 満足	やや 不満	不満	非常に 不満	無回答	満足 チーム	不満 チーム
38	公園・緑地の整備	B	3.09	20.49	23.58	25.94	26.45	-2.36	-2.87	3.09	20.49	37.89	13.98	4.88	1.30	18.37	0.75	0.25
18	子どもの安全確保の充実	C	3.74	25.04	28.78	31.79	32.42	-3.01	-3.64	3.74	25.04	35.16	10.57	1.79	0.16	23.09	0.84	0.16
32	防犯対策の充実	A	1.63	21.95	23.58	25.08	25.58	-1.50	-2.00	1.63	21.95	37.40	15.12	3.74	0.98	19.19	0.76	0.25
30	防災対策の充実	C	2.93	26.99	29.92	34.02	34.70	-4.10	-4.78	2.93	26.99	39.35	10.73	1.79	0.65	17.56	0.84	0.16
平均値			2.85	23.62	26.47	29.21	29.79	-2.74	-3.32	2.85	23.62	37.45	12.60	3.05	0.77	19.55	0.80	0.20

基本目標5におきましては、「公園緑地の整備」、「子どもの安全確保の充実」、「防犯対策の充実」、「防災対策の充実」を評価項目としており、すべての項目において今年度目標値を下回っております。

「満足チーム」と「不満チーム」の割合につきましては、「公園・緑地の整備」、「防犯対策の充実」で8割に届きませんでした。「子どもの安全確保の充実」と「防災対策の充実」は8割を上回る結果となりました。いずれの項目も、昨年度からの事業変更はなく、現状の維持に努めた結果となっております。

市道においては、西大町線、土ヶ崎17号線、駅前大通線の歩道補修工事及び道路パトロールで発見した歩道段差等の補修を行い、安全安心な歩行空間の確保に努めました。

評価項目にはありませんが、保育所等に通う園児の園外活動における安全確保のため、ソフト面からのアプローチとして令和5年11月からHappyチャイルドフラッグを新規事業として創設いたしました。運転手が気付きやすいようなピブスや旗を各施設に配布し、活用いただいております。

基本目標6 誰もが安心して子育てできる体制の整備																		
関連課：子ども福祉課、社会福祉課、健康増進課、学校教育課																		
	評価項目	散布領域	回答割合		満足値 ③ (①+②)	策定時 現在値④	今年度 目標値 ⑤	策定時現在値と の比較⑥ (③-④)	今年度目標値 との比較⑦ (③-⑤)	回答割合の傾向								
			非常に 満足①	満足②						非常に 満足	満足	やや 満足	やや 不満	不満	非常に 不満	無回答	満足 チーム	不満 チーム
21	市民生活への支援	A	2.44	17.89	20.33	19.07	19.45	1.26	0.88	2.44	17.89	38.70	12.68	3.25	0.65	24.39	0.78	0.22
12	障害者福祉の充実	C	2.93	21.46	24.39	24.74	25.23	-0.35	-0.84	2.93	21.46	38.05	9.11	3.09	0.33	25.04	0.83	0.17
平均値			2.69	19.68	22.36	21.91	22.34	0.46	0.02	2.69	19.68	38.38	10.90	3.17	0.49	24.72	0.81	0.19

基本目標6におきましては、「市民生活への支援」、「障害者福祉の充実」を評価項目としており、「市民生活への支援」では昨年度に続き目標値を上回ったものの、「障害者福祉の充実」は目標を下回る結果となりました。

一方で、「満足チーム」と「不満チーム」の割合につきましては、「障害者福祉の充実」が8割を上回りました。

「市民生活への支援」では、家庭児童相談員の増員による相談支援体制の充実を図りました。

「障害者福祉の充実」では、乳幼児発達相談の臨時相談日を設けた他、医療的ケア児支援のために宮城県医療的ケア児等相談支援センターちるふぁと連携し、課題整理や支援者研修を実施しました。